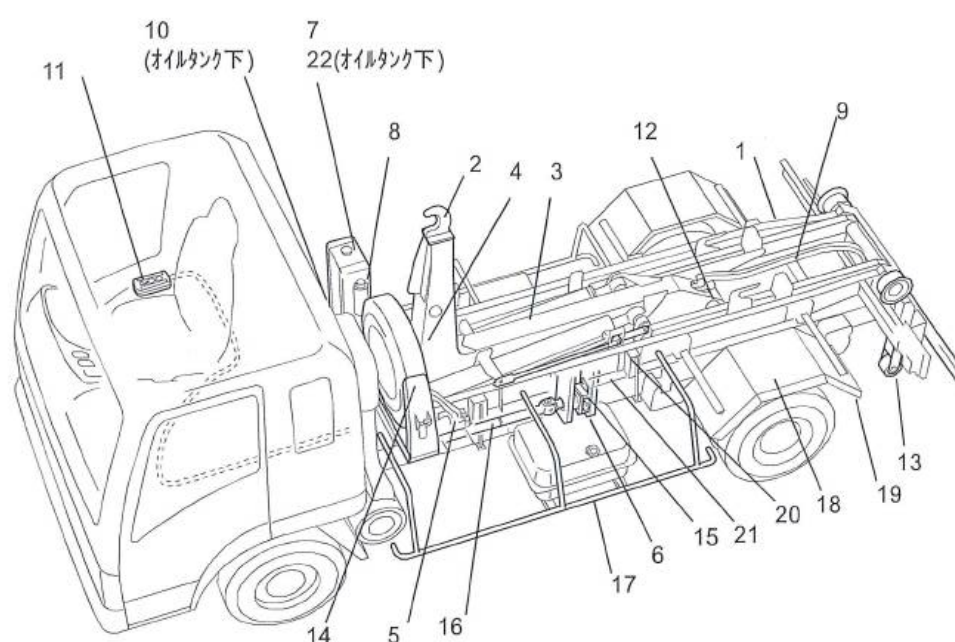


脱着車架装物解体マニュアル 各部名称



(本名称は一般的な取付け例を示した一例であり、具体的な取付け部品は車両毎に異なる場合があります。)

番号	各部名称	番号	各部名称
1	サブフレーム	12	ハーネス(配線)、センサー
2	アームASSY	13	リヤジャッキ
3	メインシリンダ	14	スペアタイヤキャリア(STC)
4	サブシリンダ	15	オイルポンプブラケット
5	コントロールバルブ等	16	ドライブシャフト
6	オイルポンプ	17	サイドガード
7	リザーバオイルタンク	18	リヤフェンダ
8	リターンフィルタ	19	マッドガード
9	油圧ホース、パイピング等	20	マウンティングブラケット
10	コントロールボックス	21	ライナ(サブフレーム敷板)
11	操作スイッチ	22	オールドレンプラグ位置

脱着車架装物解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理Ⅰ	主要な外装部品を取り外す。 (サイドバンパ、スベアタイヤ、ツールボックス、リヤフェンダー等)	周囲の安全を確認してください。
	事前処理Ⅱ	アームが下りる状態(走行状態)で作業します。 オイルリザーバ内の作動油を22のドレンプラグより抜き、処理します。ポンプの低・高圧フランジを外し、作動油を抜いて下さい。各シリンダに接続されているホース、配管の接手を緩めて作動油を抜いて下さい。オイルパンは油圧機器を取り外すまで用意して置いて下さい。標準型の作動油は中小型車約50リットル、大型車約100リットルです。	作動油を受ける為のオイルパンを用意して下さい。
車両全体	架装物(アームASSY)	マウンティングブラケット等のボルトを取り外し、シャシと架装物を切り離す。	周囲の安全を確認して下さい。
車両全体	アームASSY降ろし	天井クレーンを使用してアームASSYをシャシより降ろして下さい。	クレーン等を使って安全に注意して下さい。
アームASSY	アームASSY本体	溶断、切削等により、裁断し材質により分別する。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
1	サブフレーム	金属部とパッドなどの樹脂類に分別して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
2	アームASSY	金属部とパッドなどの樹脂類に分別して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
3	メインシリンダ	シリンダを取り外し、処理は専門業者に委託して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
4	サブシリンダ	シリンダを取り外し、処理は専門業者に委託して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
5	コントロールバルブ等	バルブ等は取り外し、処理は専門業者に委託して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
6	オイルポンプ	オイルポンプを取り外し、処理は専門業者に委託して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
7	オイルリザーバ	内部残油を抜いて、金属部と樹脂類に分別して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
8	リターンフィルタ	内部残油を抜いて、金属部と樹脂類に分別して下さい。	オイルパンを用意して下さい。
9	油圧ホース、パイピング等	内部残油を抜いて、金属部とホース部に分別します。	オイルパンを用意して下さい。
10	コントロールボックス	金属部と樹脂類(基板類)に分別します。	
11	操作スイッチ	金属部と樹脂類、ビニールに分別します。	
12	ハーネス(配線)センサ	金属部と樹脂類、ビニールに分別します。	
13	リヤジャッキ	取り外し、分別して下さい。	
14	スベアタイヤキャリア	取り外し、分別して下さい。	
15	オイルポンプブラケット	取り外し、分別して下さい。	
16	ドライブシャフト	取り外し、分別して下さい。	
17	サイドガード	取り外し、分別して下さい。	
18	フェンダ	取り外し、分別して下さい。	
19	マットガード	金属部と樹脂類、ビニールに分類します。	
20	マウンティングブラケット	取り外し、分別して下さい。	
21	ライナー(敷板)	取り外し、分別して下さい。	

お問合せ先

お問合せは下記までお願いいたします。

極東開発工業 横浜工場 技術部

電話:046-263-7086